

## メンバーの皆様へ

2月8日にオンラインで開催されたクラブ理事会で、以下について報告がありましたのでご案内します。

### ハイライト

- 2021/22 保険年度においても引き続き新型コロナウイルス関連のクレームが発生しておりますが、前保険年度と比較すると低い水準で推移しています。
- 2021/22 保険年度の国際 P&I グループへのプールクレームは、6カ月を経過した時点で過去最高となっております。
- 本会計年度のコンバインド・レシオは 100%を超える見込みです。
- 投資収益は最終的に黒字を見込んでおりますが、不安定なマーケットの影響もあり予想より下回る見込みです。
- P&I 保険加入の保有トン数は、本会計年度の初めから現時点までにおいて、9.2%増加しています。

### 新型コロナウイルスの影響

以前ご報告しました通り、2020/21 および 2021/22 保険年度のクレームおよび保険料予測には、新型コロナウイルスの影響を織り込んでいます。2021/22 保険年度の新型コロナウイルス関連のクレーム発生金額は、事前の予想通りの水準で推移しています。

### 引受成績

#### 2021/22 保険年度

9カ月終了時点でのクレーム発生金額(新型コロナウイルス関連の支払いを除く)は、保有トン数の増加にも比例し、前保険年度同期と比較して高くなっています。

2021年8月20日以降、下半期のクレームは改善傾向にある一方で、国際 P&I グループへのプールクレームは当初の予想を上回り、過去最高レベルと謳われた前年度と比較しても同水準で推移しています。

#### 2020/21 保険年度およびそれ以前

以前ご報告しました通り、クレームの発生金額は予想よりも上回って推移しています。

## 投資

2021年1月までの11か月間で、730万米ドルの利益を計上しています。

## 2021/22 契約更改

昨年10月に開催したクラブ理事会にて12.5%のジェネラル・インクリースを発表させていただきました。本更改においてのメンバーの皆様のご協力に感謝いたします。

## 再保険

2022/23年度の国際P&IグループのExcess of Loss再保険契約およびHydra社の再保険プログラムの再保険コストの変更については、昨年12月にご案内しました[サーキュラー-L.384](#)でご案内の通りです。

## 契約トン数

2022年1月20日時点での当クラブへの加入総トン数は、保有船(P&I)ベースで1億500万トン(GT)、保有船と用船を合わせた加入総トン数は1億8,000万トン(GT)となりました。

※本記事の英語原文は以下リンクをご参照ください。

<https://www.steamshipmutual.com/Downloads/Circulars-London/L.387.pdf>

スチームシップ・ミュチュアル・アンダーライティング・アソシエーション・リミテッド